

## 2017 Kart Race Report

vol. 3

全日本カート選手権西地域 第2戦 中山大会 FS125クラス #46 奥住慈英  
2017 5. 21

タイムトライアル 20位  
予選ヒート 12位  
決勝 8位

全日本選手権も第2戦目となった今回、5月とは思えぬ暑さの中で岡山県の中山サーキットでのレースであった。関東圏から遠く離れたサーキットとなるため、事前テストを行わず木曜からテスト走行を開始したが、レース直前にベルギーから帰国した奥住には時差ボケと急な暑さで中々体に堪えるレースウィークとなった。

レース当日が近づくにつれ車のセッティングも徐々に煮詰めていったが、狙う方向性に進めていくのが難しく、直前までミーティングやセッティングが行われた。

迎えたレース当日も快晴の真夏日で、トラックコンディションが予測しづらい状況であったが、公式練習ではTOP3に食い入ることが出来、好位置での展開を期待させる感があった。が、迎えたタイムトライアルは2グループ目でトラックコンディションの急変から思う様なタイムが出せず、総合20番手という下位に沈んでしまう想定外の結果となった。しかしながらも、予選周回に向けたセッティング変更で動きも良化して予選ヒートは12位までポジションをあげ、30周にもなる決勝ヒートでは奥住が粘り強い気迫を見せて8位まで順位を上げたところでチェッカーとなった。

チームとしてもベストセッティングを導き出せなかった反省点も残るが、そんな中でも諦めない強い走りで好走し入賞を果たした奥住も欧州参戦経験を経て着実にレベルアップをしてきているので、チーム一丸となり今後の欧州参戦や全日本での優勝を目指していく決意を持った。



### ドライバーコメント：

朝の公式練習は気温が低く走りやすい路面でトップ3に食い込めましたが、タイムトライアルが始まる頃には太陽が照りつけてかなりの暑さになり苦しい順位になってしまいました。でも、レースになれば負ける気がしなかったので予選では12位まで上げることができました。決勝も予選で順位を上げれたことが自信になり、思いきって走ることが出来て8位まであげる事が出来ました。

レースウィークを通していつものようなスピードが無く苦しい展開で、去年の地方選ではここで優勝したので今年も勝ちたかっただけに非常に悔しかったです。それでも今出来ることのベストを尽くして、最低限のポジションを得られたと思います。

次の神戸は優勝を目指して頑張りますので、これからも応援よろしくお願いします。  
奥住 慈英